

# 社協だより

# ほほえみ

2015.6  
No.48

新ひだか町社会福祉協議会 〒0146-43-3121 E-mail●shinhidaka@sh-shakyo.jp URL●http://shinhidaka-shakyo.or.jp/

## 平成27年度新ひだか町社会福祉協議会 事業計画

**基本理念** “一人ひとりが自分らしく安心して暮らせる地域づくり”

### 基本目標

- |                                     |         |
|-------------------------------------|---------|
| ① 誰もが参加できる地域社会づくり                   | 【自助の促進】 |
| ② 地域特性を活かした安心できる支え合いの仕組みづくり         | 【互助の促進】 |
| ③ 安心を創造する一人ひとりに焦点を当てたきめ細かい地域福祉活動の展開 | 【共助の促進】 |
| ④ 生活圏域を起点とした地域生活を支える福祉サービスの基盤づくり    | 【公助の促進】 |
| ⑤ 地域福祉を支える社協の運営強化                   |         |

### 地域福祉部門

地域福祉事業の推進を支える地域の福祉力向上のため、小地域ネットワークを基軸とした住民支え合い活動を展開します

#### 1 小地域ネットワーク事業

- 自治会活動支援
- 小地域ネットワーク専門講座
- 小地域ネットワーク事業懇談会（安心カンファレンス懇談会）
- 自治会敬老事業助成金交付事業
- 災害救援ネットワーク推進事業
- 包括的な福祉事業の推進

#### 2 ボランティアセンター事業

- ボランティアニーズをつなぐ機能を持つセンターとして、日常的なボランティアコーディネーションをはじめ、各種研修事業の開催、助成事業等を通じて、新ひだか町におけるボランティア活動を活性化します
- ボランティアセンター運営事業
  - ボランティア情報発信事業
  - ボランティア養成・研修事業
  - 福祉教育推進事業
  - 災害ボランティアセンター設置・運営事業

#### 3 生活福祉援助事業

「住民の心の拠り所」としての総合的な相談システムの展開を図るとともに、生活援助を目的とした各種事業の実施により、安心な地域生活を支援します

- さわやか相談センター運営事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 福祉資金貸付事業
- 理髪サービス事業

#### 4 地域活動支援事業

各種福祉団体の支援と協働事業を通し、生活課題への円滑で専門的な援助を支援します

- 社会福祉団体助成金交付事業
- ボランティア団体助成金交付事業
- 児童・青少年活動推進事業
- 福祉団体支援事業



この社協だよりは赤い羽根共同募金の助成金で発行されています。



# 平成27年度新ひだか町社会福祉協議会 事業計画

## 5 住民慶弔見舞事業

地域住民からの信頼の厚い社協づくりを目的として、住民相互の助け合い活動を間接的に展開します

- 住民弔慰事業
- 白寿祝品贈呈事業
- 住家被害見舞金交付事業
- 歳末見舞金交付事業

**新規**

## 6 総合生活支援センター事業(町補助事業)

地域住民の権利擁護体制を推進するとともに、総合的な生活課題に対応するため地域の関係機関や住民が連携して支援する仕組みづくりに努めます

- 日常生活自立支援事業
- 法人後見サービス事業
- 成年後見支援事業
- 安心カンファレンス促進事業
- 権利擁護普及・啓発事業
- センター運営委員会事業



## 支所運営部門

### 1 三石支所運営事業

従来から実施されてきた事業を引き続き展開するとともに、三石地域における地域

福祉の在り方を模索します

- 訪問サービス事業
- ボランティア活動センターみついしの運営
- いきいきサロン推進事業(高齢者の生きがいと健康づくり推進事業)
- 在宅福祉に資する事業
- 自治会福祉部支援事業

## 在宅福祉サービス部門

### 1 居宅介護支援事業、訪問介護事業

介護保険法に基づき、しなやかで温かいオーダーメイドのサービス提供をモットーに質の高いサービス提供に努めます

- 居宅介護支援事業所
- 介護予防支援事業
- 訪問介護事業
- 介護予防訪問介護事業

### 2 障がい福祉サービス事業

障害者自立支援法並びに新ひだか町障害者等地域生活支援事業に基づき、しなやかで温かいオーダーメイドのサービス提供をモットーに質の高いサービス提供に努めます

- 居宅介護事業
- 障害者等地域生活支援事業
- 移動支援事業・生活サポート事業

## 3 デイサービスあまの運営

平成25年度より5年間、新ひだか町からの指定管理運営業務を展開するため、より安定的な経営が求められています。定期的な経営分析の実施と、必要に応じた目標及び運営体制の修正を綿密に行います。また、経営指針を策定し、地域福祉に寄与する福祉サービスの拡充を図ります

- 通所介護事業
- 介護予防通所介護事業
- 特定高齢者通所会議事業
- 基準該当生活介護事業
- 放課後等デイサービス事業
- 障がい者等地域生活支援事業(日中一時支援)
- 施設内行事の実施



## 4 デイサービスなごみの運営

平成25年度より5年間、新ひだか町からの指定管理運営業務を展開するため、より安定的な経営が求められています。サービスの質を維持しつつ、対費用効果の高いサービス提供に努めます

- 通所介護事業
- 介護予防通所介護事業
- 特定高齢者通所会議事業
- 施設内行事の実施

# 平成27年度新ひだか町社会福祉協議会 事業計画

## 5 その他在宅福祉サービス事業

よりきめ細やかな福祉サービスの展開を目的として、次の事業を実施します

- 住民参加型在宅福祉サービス事業  
(静内地域対象)

## 法人運営部門

### 1 法人運営体制の強化

法人運営体制を充実させるための理事会等を積極的に開催します

- 理事会・監事会・評議員会等の開催

### 2 役員事務局体制の強化

事業の効果的運営を目的として、役職員の資質向上に努めます

- 役員研修の積極的実施
- 各種プロジェクト会議の開催
- コミュニティソーシャルワーカーの資質向上
- 災害に備えた体制整備

### 3 社協会員会費の加入促進

貴重な自主財源として、町民の理解による会員会費の加入促進を積極的に取り組みます

- 一般会費・特別会費・賛助会費

## 4 地域福祉実践計画の適正運用及び策定

地域福祉実践計画の進捗状況の評価等を行い、適正な運用を図るとともに次期計画の策定を実施します

- 評価委員会の運営
- 役員員に対する意識教育の徹底
- 研究事業
- 普及・啓発事業
- 次期計画の策定

## 5 基金の造成

地域福祉の増進を目的とした基金の積み立てを行います

- 社会福祉基金の造成
- ボランティア基金の造成

## 6 広報・啓発活動

地域福祉の啓発並びに透明性の高い法人運営の広報を目的とした活動を行います

- 広報誌の発行
- ホームページの運営
- 新ひだか町ふくしピア事業
- ノーマライゼーション推進事業



## 7 顕彰事業の実施

地域福祉の振興に寄与した個人及び団体を顕彰し、地域社会における社会福祉振興の促進を図ります

- 社協会長顕彰の実施

## 8 個人情報保護

個人情報保護法施行に伴い、適正な個人情報の取り扱いを徹底します

## 9 苦情解決

福祉サービスの適正な運営確保と、苦情の適切な解決に努め、誰もが利用しやすい福祉サービスの向上に努めます

## 10 新ひだか町社会福祉会館の運営管理

新ひだか町社会福祉会館を、地域福祉拠点と位置付け、地域福祉活動の活性化を図ります

## 11 収益事業

社会福祉事業の財源確保を目的として収益事業を実施します

- 収益事業（飲料水、日用雑貨、郵便切手等を販売し、得た収益を社会福祉事業の財源に充てます）

# 平成27年度新ひだか町社会福祉協議会 資金収支予算

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位：円)

		勘定科目	予算額	
事業活動による収支	収入	会費収入	3,933,000	
		寄附金収入	4,682,000	
		経常経費補助金収入	65,082,000	
		受託金収入	5,884,000	
		貸付事業等収入	250,000	
		事業収入	2,006,000	
		負担金収入	462,000	
		介護保険収入	126,033,000	
		障害福祉サービス事業収入	11,938,000	
		受入利息配当金収入	151,000	
		事業活動収入計(1)	220,421,000	
		事業活動による収支	支出	人件費
事業費支出	25,002,000			
事務費支出	26,127,000			
貸付事業等支出	250,000			
共同募金配分金事業費	5,425,000			
分担金支出	43,000			
助成金支出	7,148,000			
負担金支出	220,000			
その他の支出	127,000			
事業活動支出計(2)	227,059,000			
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)				△6,638,000
施設整備等収支	収入			固定資産売却収入
		施設整備等収入計(4)	0	
	支出	固定資産取得支出	0	
		施設整備等支出計(5)	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0		
その他の活動による収支	収入	基金積立資産取崩収入	11,732,000	
		積立資産取崩収入	0	
		事業区分間繰入金収入	2,416,000	
		拠点区分間繰入金収入	14,618,000	
		サービス区分間繰入金収入	2,572,000	
	財務収入計(7)		31,338,000	
	支出	基金積立資産支出	400,000	
		積立資産支出	4,694,000	
		事業区分間繰入金支出	2,416,000	
		拠点区分間繰入金支出	14,618,000	
サービス区分間繰入金支出		2,572,000		
その他の活動支出計(8)		24,700,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		6,638,000		
予備費(10)		0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)+(10)		0		

新ひだか町社会福祉協議会では昨年度から新会計基準へ移行し、右記の予算書はその会計基準に基づく法人全体の資金収支予算です。

法人全体とは、本所と三石支所が活動の主となる地域福祉事業のほか、2か所のデイサービスセンターやホームヘルプサービスらの在宅福祉サービス事業を運営している、それら全てが総括されています。

なお、「事業区分」「拠点区分」など、詳細な内訳が見える収支予算については、社協のホームページで公開しております。

## 役員紹介

この度、新ひだか町社会福祉協議会は役員の変更期を迎えましたので、ここに紹介いたします。

任期：平成27年4月21日～平成29年4月20日

会長	川越 孝吉(再)	理事	伊藤 智子(再)	理事	土田 満(再)
副会長	坂本 忠夫(再)	理事	大城 勲(再)	理事	江本 要(新)
理事	木村 春夫(新)	理事	佐藤 雅裕(再)	常務理事	名須川 一(再)
理事	増本 裕治(新)	理事	野中 榮修(再)	常務理事	宮口 信次(再)
理事	井上 節子(再)	理事	中島 實(新)	監事	伊藤 政記(再)
理事	田畑千佳子(再)	理事	池田 善彦(再)	監事	津山 茂(新)
理事	山口 修二(再)	理事	土井 康徳(再)	監事	山本 建男(新)

社協の詳細な予算・決算をホームページで公開しています。  
<http://shinhidaka-shakyo.or.jp/>

「したい人」と  
「ほしい人」をつなぐ  
ボランティアの中継地点

想いをカタチに

# ボランティアセンター



## 備えて安心 “ボランティア活動保険のススメ”

皆様が安心してボランティア活動をしていただくための、ボランティア自身が加入する「ボランティア活動保険」という保険があることをご存知でしょうか。

この保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや、損害賠償責任を補償します。

そのほか、ボランティア活動に関わる行事において、主催者の責任を補償する「ボランティア行事用保険」もあります。どちらの保険も、社協窓口でボランティアの登録が必要ですので、補償の内容や期間など、詳しくは社協へお問い合わせください。

### 平成27年度ボランティア活動保険

年間保険料	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円
天災タイプ	430円	650円

### 保険金をお支払する主な場合

#### (1) ケガの補償



清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。



ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなられた。



活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。

#### (2) 賠償責任の補償



入浴ボランティア活動中、誤ってお年寄りにケガをさせた。



家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花瓶を落としてこわした。



自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。

## 赤い羽根共同募金 「長野県神城断層地震災害義援金」の募集について



平成26年11月22日に長野県北部で発生しました、地震災害に関する義援金の募集期間が以下のとおり延長されました。

引き続き、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

### 延長後の期間

平成26年11月27日(木)から**平成27年9月30日(水)**まで  
(平成27年3月31日までの実績額は7,695円です。)

# 社協会費のご協力をお願いします

社会福祉協議会は、地域を構成する住民と諸団体の参加・行政の協力を得て福祉の街づくりを目指す民間の組織（社会福祉法人）です。

社協会費は、行政などの補助や委託の財源だけでは実施することのできない、社協がこの町の福祉活動をすすめるための自主財源となります。今年も皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

イメージ図：社協会費によるマチづくりへの参加



社協会費は地域福祉の自主財源として

この町の様々な福祉活動を支えています

- 福祉・防災・健康などをテーマとした講師派遣・研修会  
▶ 地域防災研修会、福祉・ボランティア出前講座ほか
- イベント備品・福祉用具の無料レンタル  
▶ 音響器具やわため器、車いすなど
- 自治会活動支援  
▶ 小地域ネットワーク事業など地域のつながりづくり
- 心配ごと・困りごとの無料相談  
▶ さわやか相談センターの運営費に
- 学校・福祉・ボランティア団体の活動支援  
▶ 団体活動助成金事業、ボランティアセンターの運営、活動保険など

## ご厚志ありがとうございました

このコーナーは、社会福祉協議会に寄附くださいました方を紹介します。これらの寄附金は有効に活用させていただきます。ご厚志ありがとうございました。

寄附月日	寄附者氏名	寄附金額	寄附された趣旨	種別
3月12日	中村 一美 様	50,000円	葬儀に際して	一般
3月13日	田中 エミ 様	30,000円	葬儀に際して	一般
3月16日	橋本 尚志 様	20,000円	葬儀に際して	一般
3月17日	池田 和子 様	30,000円	葬儀に際して	一般
3月18日	渡邊 喜一 様	20,000円	葬儀に際して	一般
3月18日	ビッグプラザボウル 様	20,000円	社会福祉チャリティボウリングの益金として	ビッグ
4月1日	下川原 みゑ子 様	30,000円	葬儀に際して	一般
4月2日	杉本 洋子 様	30,000円	葬儀に際して	一般
4月9日	高静小学校 様	4,100円	リングプルで得た益金を社会福祉に役立ててほしい	一般
4月17日	大谷 ヤエ子 様	50,000円	葬儀に際して	一般
4月20日	若生 京 様	30,000円	葬儀に際して	一般
4月21日	(株)出口組・(株)静内生コン 合同社内安全大会 様	34,497円	合同社内安全大会にて呼びかけた募金を社会福祉に役立ててほしい	一般
4月22日	ビッグプラザボウル 様	20,000円	社会福祉チャリティボウリングの益金として	ビッグ
4月22日	菅原 朝子 様	20,000円	葬儀に際して	一般
4月23日	村田 美和子 様	50,000円	葬儀に際して	一般
4月24日	入船婦人部 様	5,000円	社会福祉に役立ててほしい	一般
4月24日	中村 トヨ子 様	30,000円	葬儀に際して	一般
4月29日	倉島 昌俊 様	30,000円	快気祝いとして	一般
5月7日	藤川 ユキ 様	30,000円	葬儀に際して	一般
5月11日	北條 武嗣 様	30,000円	葬儀に際して	一般

一般…一般社会福祉事業寄附金 ビッグ…ビッグプラザボウル基金

## 高齢者歩行安全杖交付事業は終了いたしました

引き続きゴム先の交換は無料でしております。